

一般質問とは

議員が町の一般事務に対し、その執行状況や将来の方針、政策提言や行政課題等を執行者に直接質すものです。

住民の代表である議員にだけ与えられた権利です。

広川町では、1人あたりの持ち時間は答弁含めて60分です。



議会情報は
こちら



IT推進

Q デジタル化政策について

A 全庁的に取り組む

丸山 IT・デジタル化についてシステムの導入、ネットワークの整備、セキュリティ対策に対応する職員のITスキルの向上と専門的な課題に対応できるITアドバイザーの設置について伺う。

町長 国が進めるデジタル化の推進は、自治体トランスフォーメーション推進計画として示している。本町においてもデジタル化の推進を図るため組織の強化とITスキルを持つ職員の育成は急務。来年度以降の体制としては、情報政策部門の評価と各課から情報技術にたけている職員を選出し、ICT担当職員として任命し横断的・全庁的に取り組んでいく。

ITアドバイザーの設置については、職員を育成するとともに外部人材を活用するという観点ではITアドバイザーに限らず必要性、支援内容を含め最適な方法を検討したい。

丸山 IT関連資格をもつ職員はどのくらいいるか。

町長 IT関連資格について把握していないが、人事アンケート

トによると2名の職員が保有、工業高校の情報技術科を卒業したものが2名。

丸山 ホームページリニューアルについては、今後のサポート保守の費用も含まれているか。

町長 金額が高額という話もあつたが、プロポージャーで保守点検が一番安く上がったということで、今後については保守点検のほうでサポートしていただく。



丸山 幸弘 議員

